

皮膚科この1年

皮膚科医長 和田 隆

診療体制

平成17年3月末に伊藤康裕が旭川医科大学皮膚科学教室に転勤，上原治朗が3月末に国立がんセンター中央病院に転勤，平成17年4月より，和田 隆が旭川医科大学皮膚科学教室から，大石泰史が北見赤十字病院より赴任しました。

平成17年4月から2ヶ月に1回旭川医科大学皮膚科学教室より，飯塚一教授が外来診療に来ています。

外来診療

外来は医師2名，看護師2名，看護助手1名で行っております。手術は月曜日と木曜日の午後に行っております。

昨年は外来患者数は一日平均130名と前年度とほぼ同等の人数でした。

皮膚腫瘍の診断に超音波検査を取り入れて積極的に行っております。

病棟診療

病棟は4月から2階西病棟から4階西病棟に変更になりました。ベット数は6床で，平均4人程度入院しております。この1年の入院患者は80名程度でおもな入院患者は，悪性腫瘍や皮膚良性腫瘍の手術患者，帯状疱疹，蜂窩織炎を主体とする感染症，褥創や皮膚潰瘍となっています。手術は1年間で150例程度行っております。それ以外に外来にて，小手術，皮膚生検，嵌入爪手術，縫合術を150件程度行っております。

平成17年手術内容

| | |
|---------------|------|
| 皮膚腫瘍単純切除術 | 131例 |
| 腫瘍切除+皮弁形成術 | 8例 |
| デブリードマン+網状植皮術 | 1例 |
| 腫瘍切除+全層植皮術 | 5例 |

平成17年入院患者数

| | |
|---------|-----|
| 皮膚良性腫瘍 | 15名 |
| 帯状疱疹 | 10名 |
| 皮膚悪性腫瘍 | 11名 |
| 褥瘡 | 10名 |
| 熱傷 | 4名 |
| 薬疹 | 5名 |
| 蜂窩織炎・丹毒 | 13名 |
| 慢性湿疹 | 2名 |
| 嵌入爪 | 2名 |
| 蕁麻疹 | 2名 |
| 皮膚潰瘍 | 4名 |
| 乾癬 | 2名 |